

# 今後の主な取組(案)

資料3

項目		短期的な取組(H28~29)	中長期的な対応(H30~)
ITS	バス情報基盤の構築	<p>バスタ新宿での運行支援システム実験(H28~)</p> <p>センシング技術の実証実験(H28~) P.2 ⇒ 直轄事務所でのセンシング技術の実装(H29~)</p>	<p>高速バスへの運行支援システムの本格導入 既存バスロケーションシステムとの連携</p> <p>道路基盤地図データの収集・作成(自動運転と連携) GIS等へのデータ提供</p>
	スマートトランジットシステム	<p>産学官における連携体制の構築(H27~) 交通ビッグデータを活用した地域社会実験(H28~)</p>	<p>交通ビッグデータプラットフォームの運用</p> <p>地域交通データセンター(仮称)の設立</p>
バスタプロジェクト	マルチモードバスタ	<p>新ターミナルの計画調整・事業スキームの検討(H28~) P.3</p>	<p>新ターミナル事業の実施</p>
	ハイウェイバスタ	<p>高速バス乗換実験(H29~)</p>	<p>実験・実装による全国展開</p>
	地域の小さなバスタ	<p>高速バス&amp;カーシェア実験(H28~) P.4</p> <p>高速BS等における活性化社会実験(H29~)</p> <p>要望を踏まえた 学校・病院周辺等での重点整備(H29~)</p> <p>その他(新たなPPP手法の検討、占用の見直し等)</p>	<p>民間(カーシェア会社&amp;バス会社)での事業展開</p> <p>地域の利活用計画を踏まえた事業の実施</p> <p>新たなPPP手法も含めた事業の実施</p>

# 車載型センシング技術の実証実験

実験内容：車両搭載センシング機器を用いて、バス停や標識などの地物を計測し、計測結果から作成した図面・地物の位置情報の精度を評価。

実験期間：平成29年1月10日～平成29年1月19日

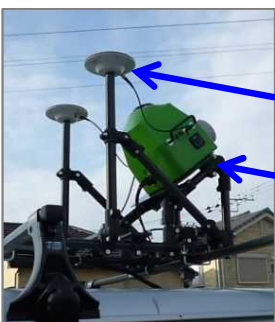
実験箇所：国土技術政策総合研究所 試走路（茨城県つくば市）、国道16号及び126号（千葉県千葉市）

## 参加者の計測機器等

### 計測機器



360° カメラ



GNSS  
アンテナ  
(2基)  
レーザー  
IMU(内蔵)



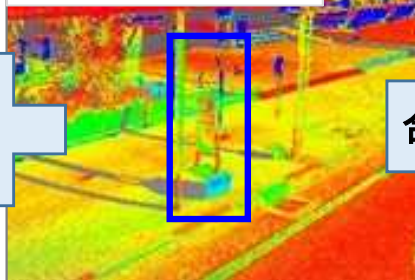
計測車両

## 計測データの処理(バス停の例)

### カメラ画像



### 3次元点群データ



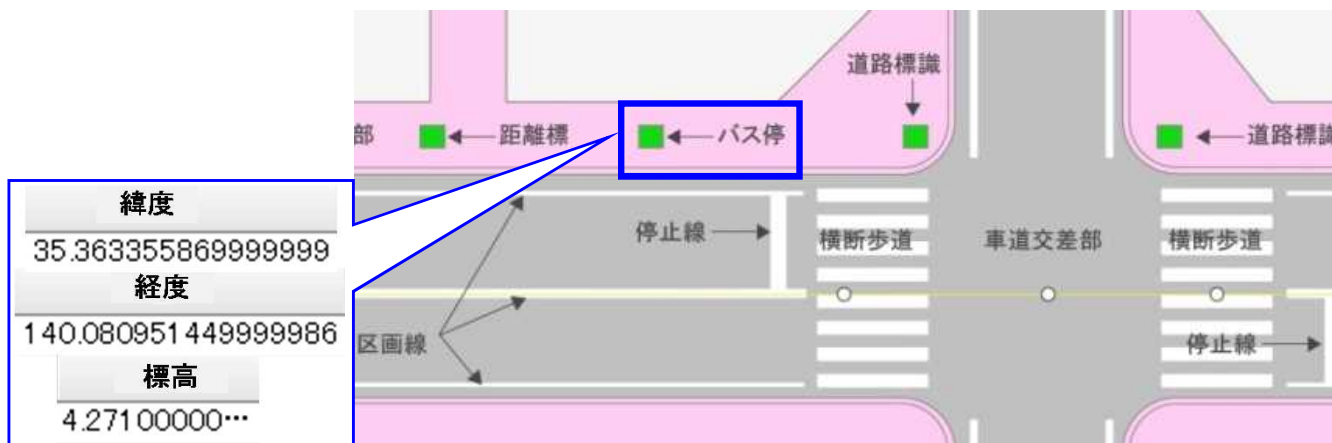
### 3次元点群データ(合成)



合成

緯度・経度、標高情報をデータ化

図化



# 国道15号・品川駅西口駅前広場の整備方針

(H29.2.3 国土交通省・東京都)

## ポテンシャル

- 羽田空港との高いアクセス性
- リニア中央新幹線の整備
- MICE・宿泊施設等の機能集積
- 再開発による新たなまちづくりの進展



出典: JR東海ホームページ



出典: 国土地理院ホームページ 電子国土web地理院地図 (2007年～)

## 課題

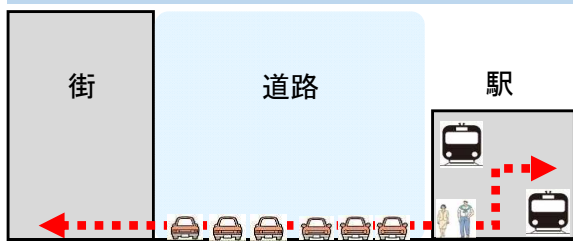
- 駅・街の低い連絡性
- 鉄道・バス等の乗り場の分散
- 駅前広場や歩行者の空間不足
- 国道15号の交通の輻輳



## 広域交通機能・国際交流機能の強化

## 道路上空を活用し、日本の顔となる『世界の人々が集い交わる 未来型の駅前空間』を創造

これまでの分断された空間



道・駅・街が一体の空間へ



立体道路制度を活用

■道路上空を活用した整備方針のイメージ図



※上記は、道路上空を活用したイメージ図であり、具体的な整備の方向性については、今後、関係者との検討を踏まえ、決定していきます。

- ① 直結通路、アトリウム広場  
⇒ 歩行者と車の空間を分離  
⇒ 駅と街の回遊性を向上
- ② 交通ターミナル  
⇒ バス、タクシー乗り場を集約  
⇒ 国内外旅行者に観光情報の発信
- ③ 民間商業施設  
⇒ にぎわい空間を創出

民間からの提案を踏まえた  
官民連携事業で実現

# 高速バス&カーシェア実験

**実験概要** : 高速バスとカーシェアリングの新たな連携を実現し、観光振興など地域活性化を促進  
**実施箇所** : 浜松インター駐車場（静岡県 浜松市 東区）  
**実験参加者** : 遠州鉄道株式会社、タイムズ24株式会社  
**実験期間** : 平成28年11月15日（火）～平成29年10月31日（火）（予定） ※千葉県市原市においても実施中

## 浜松市周辺の観光地



・カーシェア車両の返却場所を、「浜松駅南店」でも返却可能に。  
 （12/13より実施）

## カーシェアリング設置箇所



カーシェアリング設置箇所(浜松インター駐車場)

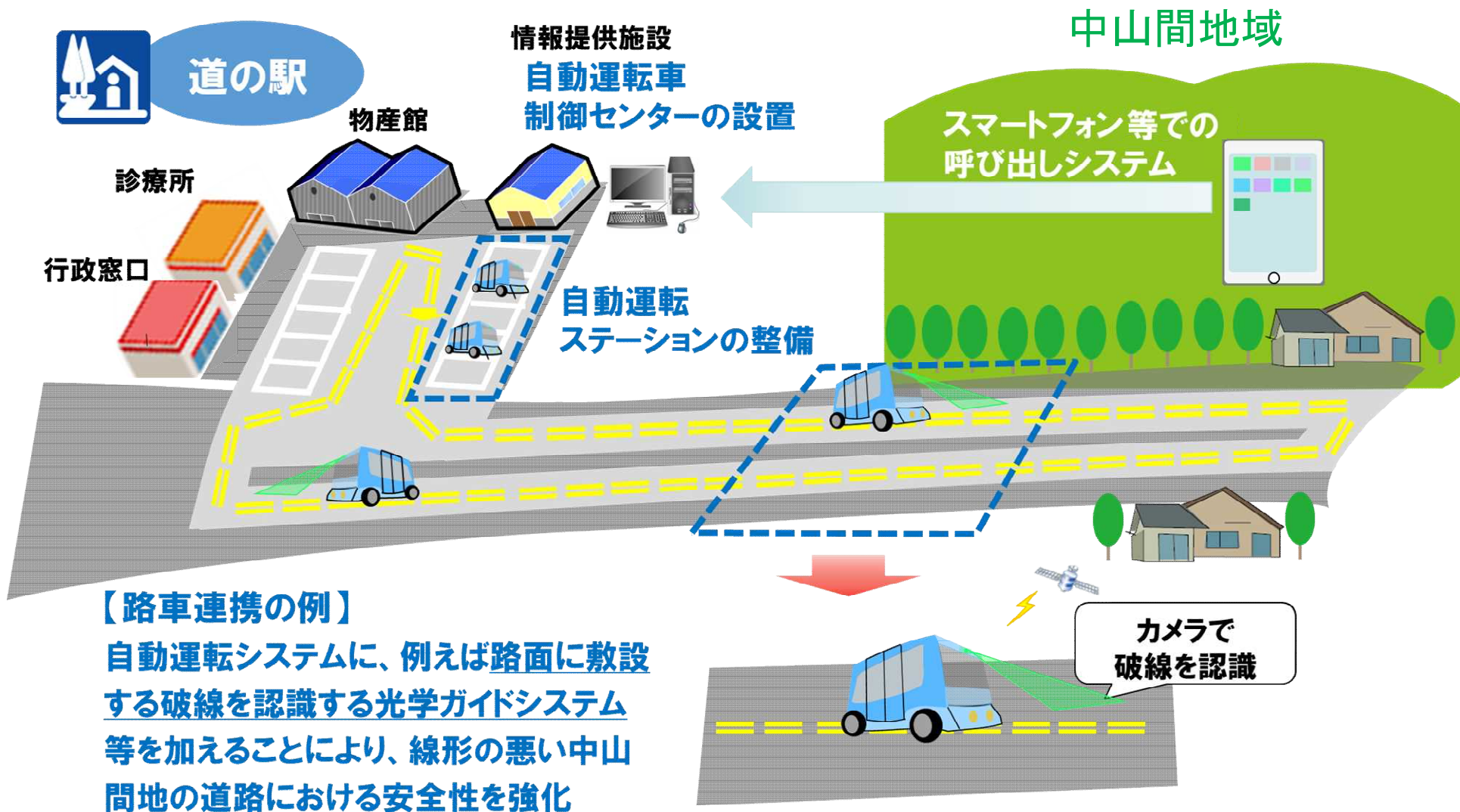
## 浜松IC発着高速バス

「横浜線」		「渋谷・新宿線」	
発着地	: 浜松駅⇔横浜駅	発着地	: 浜松駅⇔渋谷マークシティ⇔バス新宿
主な経由地	: 浜松インター駐車場 磐田インター駐車場 東名掛川	主な経由地	: 浜松インター駐車場 東名江田 東名向ヶ丘
本数	: 3往復/日	本数	: 4往復/日



# (参考) 中山間地域における道の駅を拠点とした自動運転サービス

- 超高齢化等が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



物流の確保  
(宅配便・農産物の集出荷等)

貨客混載

生活の足の確保  
(買物・病院、公共サービス等)

地域の活性化  
(観光・働く場の創造等)

# (参考) 高速バス停を拠点とした自動運転サービス

- 高速バスと自動運転の連携により、観光振興など地域活性化を支援する。

